

京都工芸繊維大学
デザイン主導
未来工学センター
バンブーラボ

ものづくり
教育研究センター

京都工芸繊維大学ものづくり教育研究センター

お問い合わせ

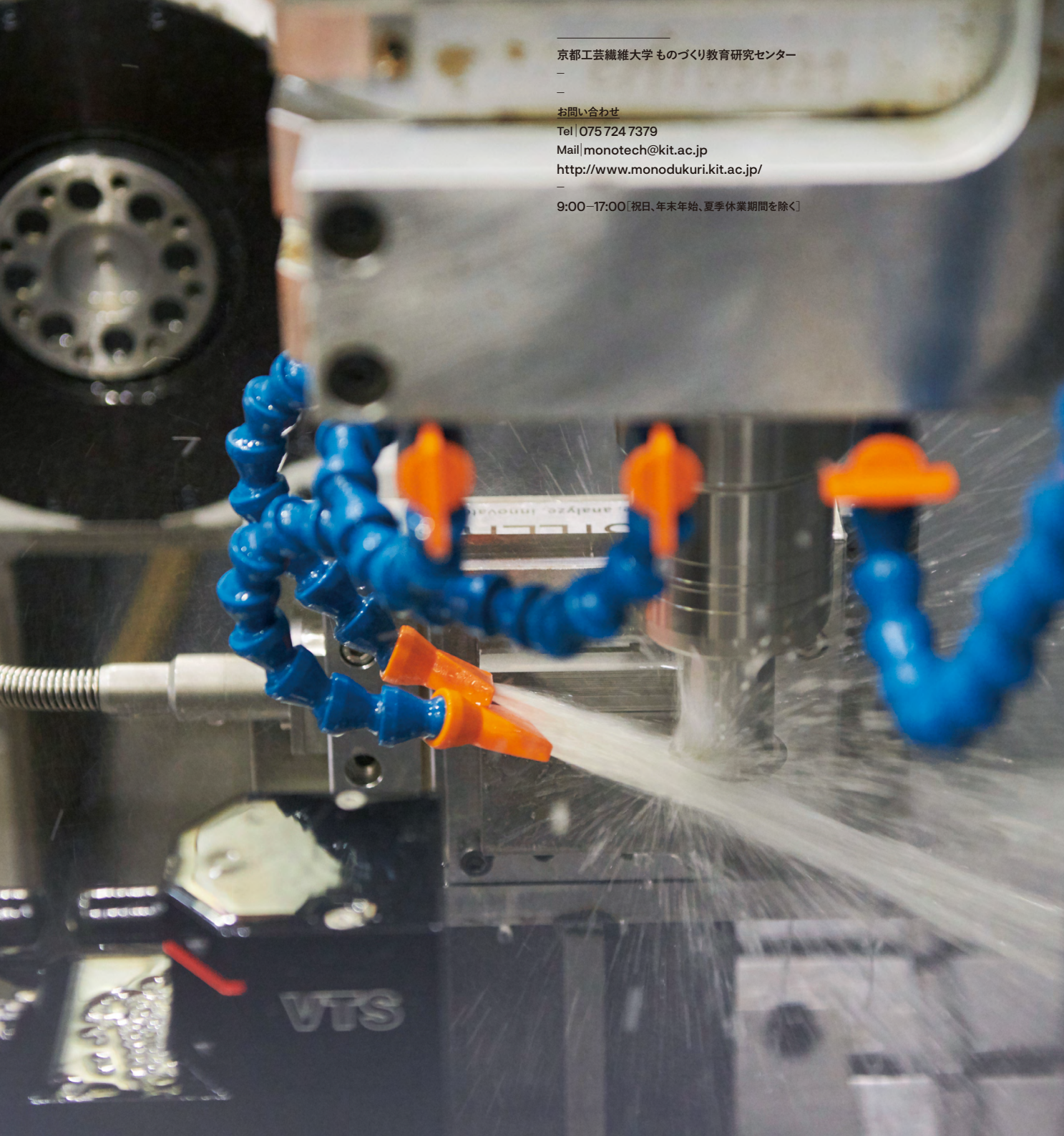
Tel| 075 724 7379

Mail| monotech@kit.ac.jp

<http://www.monodukuri.kit.ac.jp/>

9:00-17:00 [祝日、年末年始、夏季休業期間を除く]

Center for Manufacturing Technology



ものづくり教育研究センターは、

6つのミッションを掲げ、

学内でのものづくり教育・研究だけでなく、

産学で連携した地域の先端的なものづくり拠点として、

社会貢献に取り組んでいます。

6つのミッションは、

[1]学部・大学院におけるものづくり教育の拠点、

[2]学内における教育・研究活動の高度加工支援、

[3]学内における先端加工研究の共同推進、

[4]地域企業・公的機関・本学との

ものづくりネットワークの拡充、

[5]地域におけるものづくり教育、

社会人もものづくり教育の推進、

[6]地域企業との連携強化、地域貢献機能の拡充、

共同研究の推進

があります。

産学連携した ものづくり教育・研究の 実施



センタースタッフと加工機

ものづくり教育研究センターの事業には、学内向けの活動と、地域の技術者、社会人に向けた教育・研究プロジェクトがあります。

学内向け活動では、全学共通のものづくり導入/体験型設計製図教育、加工技術に関する高度な知識を持つ学生の教育、教員と学生の研究、学生フォーミュラ/学生ロボコンのための装置試作・製造を支援し、学内研究や学生と教員の共同プロジェクトを一層発展させるのに貢献しています。

一方、地域の技術者、社会人に向けて、先端的なものづくり技術研究/開発が行えるよう機能を向上させるとともに、プロセスプロデューサー育成講座を開講するなど先端的なものづくり教育活動を行っています。さらに大学の知と設備を活用して、地域のものづくり企業との共同研究を推進します。



マシンの整備

施設利用

ご利用には、[1]装置利用、[2]加工委託、[3]技術補助の方法があります。また当センターでは、2018年8月より学内だけでなく学外の方からの利用も承っております。詳しくはセンタースタッフにご相談ください。

ご利用の流れ

当センターをご利用いただくまでの手続きの大まかな流れを示します。

[1]利用申込書のご提出]

所定の利用申込書をご提出いただき、利用相談等のお約束をさせていただきます。

[2]利用相談、センタースタッフとの打ち合わせ] ご希望の利用項目に応じて、センタースタッフと打ち合わせていただきます。

[3]利用料金のお支払]

利用相談、打ち合わせの結果、ご利用いただくことになりましたら、利用料金を前納いただきます。

[4]利用講習会、装置操作方法の講習]

当センターの利用講習会、及び、ご利用になる装置に応じて、操作方法の講習を受けていただきます。

[5]ご利用開始]

設備

管理装置

当センターでは以下の加工機械・測定機を所有しております。

- ・精密3次元微細加工/評価システム[精密微細加工機/ターニングセンター/ワイヤー放電加工機/精密成形機/3次元座標測定機/レーザー顕微鏡]
- ・Super Processing Center
- ・5軸制御加工システム(福知山キャンパス)
- ・その他一般装置[汎用旋盤/汎用フライス盤/ボール盤/コンターマシン/のこ盤/平面研削盤/円筒研削盤/マシニングセンター/レーザー加工機/シャー/ベンダー/溶接機/ほか]



加工技術の教育支援

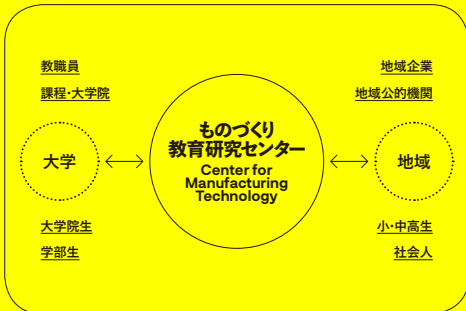


精密3次元微細加工評価システム



Super Processing Center

Center for Manufacturing Technology



ものづくり教育研究センターイメージ図